
















肺葉切除術を受けられる患者様へ（入院治療計画書）

様

経過	術前3～1週間(外来)	術前7～2日(入院)	手術前日	手術日(術前)	手術日(術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8～11日目	術後12～17日目	術後18～21日目
月/日	/ ~ /	/ ~ /	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /
安静度	混雑した場所などは控えて、風邪にかからないように注意してください。	原則的に運動制限はありません。外出が必要なときは、医師・看護婦に相談してください。	入浴します。		鎮静剤・鎮痛剤で安静を保たせていただきます。ベッドの上で足を曲げたり寝返りはうてますが、いろいろなチューブが付いていますので注意してください。	徐々に座位になっていただきます。 	ベッドの脇に立つことから始め、室内の歩行の練習をします。集中管理室から一般病室へ移ります。	看護師が付き添ってトイレまでの歩行を練習します。理学療法室でのリハビリを開始します。	病棟内の歩行距離を増やしていきます。	症状を見ながら階段昇降(1階分)まで運動量を漸増します。入浴を開始します。	
お食事	これまでと同じ食事をしてください。		夜9時以降飲食ができません	飲食はできませんが内服が必要な場合があります。看護師の指示に従ってください。		水やお茶を飲んで大丈夫ならば、お粥を食べます。	普通の食事を開始します。お粥のほうが良い場合はお知らせください。 				
検査	術前準備のための採血検査、呼吸機能検査などを行います。 	採血、心電図、レントゲン、CT、超音波、腎機能検査などを行います。				血液検査やレントゲン撮影があります。 	血液検査やレントゲン撮影があります。心電図モニタ、経皮酸素飽和度モニタをはずします。	血液検査、レントゲン撮影があります。	血液検査、レントゲン撮影があります。	血液検査、レントゲン撮影があります。	
治療処置	自己血輸血が可能な方は、血液を採取します。(1回200～400ml、2～3回)	自己血輸血が可能な方は、血液を採取します。(200～400ml、1回) 抗生物質のテストをします。(豆注射) 呼吸の訓練をします。	全身の体毛をクリップで剃ります。	午前7時頃洗腸をします。点滴を開始します。眼鏡、時計、入歯、指輪、コンタクトレンズなどははずし、術衣に着がえます。ご本人確認のために、名前のかぶった帽子をかぶります。 	呼吸補助のための気管内チューブを抜きます。	鼻から入った胃内の管を抜きます。からだを拭きます。	手首の動脈モニター用力カテーテルを抜きます。尿の留置カテを抜きます。創の消毒をします。	回復度を見ながら、排液用のドレーンを抜きます。創の消毒をします。肺の機能が回復したら酸素マスクを外します。背中から入れた痛み止めのチューブを抜きます。 	創を縫合した糸(または金属針)を抜去します。 		
お薬	常用薬の確認をします。薬によっては中止とします。自己血輸血を行う場合は、血液を増やすため皮下注射と鉄剤の内服を行うことがあります。薬剤アレルギーのある方はお知らせください。	ふだん服用している薬はすべて持参し看護師に渡してください。手術にあわせてお薬を調整します。 	おやすみ前に緩下剤を服用します。眠れない時は、お薬を使いますのでお知らせ下さい。 			内服薬が開始になります。点滴は持続で行います。	点滴は持続で行います。	点滴は徐々に減量します。 	点滴は終了になります。血液検査などを見ながら内服薬を調整します。		
ご説明	手術、輸血などについて主治医からの説明に納得されましたら、同意書にサイン、捺印をして提出してください。全体の入院経過の概要をお話します。手術後の肺炎予防のため、必ず禁煙をお願いします。他の医師や専門家からの説明(セカンド・オピニオン)を希望する場合はお申し出ください。入院案内、入院生活のしおりなどの書類をお渡しします。不明な点はお尋ねください。 禁煙 NO SMOKING なんでもご相談下さい	疑問や心配なことがありましたら医師、看護師にお聞きください。麻酔科と手術室の担当看護師より説明があります。理学療法士より呼吸リハビリの説明 当院では安全確保のため、患者様にご自分の医療へ主体的に参加して頂いております。いろいろな所で一緒に確認作業をお願いしますので、よろしくご協力ください。 	9時30分頃に手術室へ行きます。 家族の方は、手術中、病棟談話室などでお待ち下さい。看護師から連絡を取りたいときは声をかけてください。 手術中 	家族の方には手術終了後の結果について、医師より説明があります。気管内チューブが抜けたらお話ができます。自由にご質問ください。 	ご本人に手術の経過などについて説明します。その他いつでも質問してください。ご家族の方には、特に問題がない場合は定期的な説明はいたしませんので、お聞きになりたいことがあれば声をかけてください。		理学療法室でのリハビリについて説明します。			今後の生活、外来受診などについてお話し、退院日を決めます。手術で切除した組織の顕微鏡診断の結果で補助療法(化学療法や照射療法)が必要な場合はその旨を説明します。また、その計画についてご相談します。	
検温その他		身長、体重を測定します。1日3～4回、体温、脈拍数、血圧などを測定します。			集中管理室にいる間は機械が自動的に血圧測定などをしますので時々腕が締め付けられることがあります。			1日3～4回、体温、脈拍数、血圧などを測定します。 			

平成 年 月 日

病名		病棟(病室)	
症状		主治医以外の担当者名	
		主治医氏名	印

ご注意) 病状により経過が異なります。疑問な点はその都度ご質問ください。